

# 米国高等教育機関の種別と才能教育教師の養成

## 15. 夏季宿泊型知事学校プログラム 2

本多 泰洋

帝京短期大学 こども教育学科 客員教授

### 【抄録】

【目的】 アメリカ合衆国の NC と KY の 2023 学年度夏季宿泊型知事学校(SRGS)の詳細を報告する。

【方法】 NC 州教育局や高等教育機関と、KY 州関連部局と GS 関連団体等の HP を利用し、2023 年 8 月～2024 年 2 月に基本調査を、その後 2024 年 12 月迄に補足調査を実施した。

【結果】 NC の SRGS は、1)公共教育局が管轄、2)2018 学年度予算額は約 \$113.5 万、3)内容は領域Ⅰが国語、西語、社会科学、数学、自然科学、視覚芸術、楽器、合唱、演劇、ダンス、領域Ⅱが応用哲学コース、領域Ⅲが自身と社会コース、4)会場は GS 東と GS 西の 2ヶ所、5)2023 学年度開催期間は 6/18-7/15 の 4 週間、6)参加資格は 11 学年生(視覚芸術は 10 学年生も可)、7)参加生徒数は GS 東 340 人、GS 西 350 人、8)参加費 \$500 であった。KY の SRGS は、1)NPO3 団体が管轄、2)2023 年度予算額は約 \$100 万、3)内容は、知事学校プログラム(GSP)、知事学校芸術センター(GSA)、起業家知事学校(GSE)、4)会場は、GSP が Morehead State Univ と Murray State Univ、GSA のセッション(S)1 が Centre College、S2 が U of KY、GSE が Northern KYU、5)2023 学年度開催期間は、GSP は 5 週間で Morehead は 6/24-7/28、Murray は 6/25-7/29、GSA は 3 週間で S1 が 6/11-7/1、S2 が 7/9-29、GSE は 3 週間で S1 が 6/18-7/8、S2 が 6/25-7/15、6)参加資格は 11 学年生、7)参加生徒数は、GSP の Morehead が 340 人、Murray が 350 人、GSA の S1 が 361 人、S2 が 256 人、GSE が 198 人、8)参加費は無料である。

【考察】 NC の SRGS 創設 17 年後の 1984 年に、参加経験のある生徒への質問紙調査報告があり、回答者 666 人は、SRGS は効果的であった 317 人(47.6%)、効果はなかった 82 人(12.3%)と回答している。学校区教育長 129 人は、生徒の参加後の変化に関し、自負心が向上 111 人、学習意欲が向上 105 人、リーダーシップ能力が向上 82 人等と回答(複数回答)している。KY の SRGS 報告では、2020 年参加生徒の 80% が 2021 年に州内の大学に入学し、2013 年開始の GSE の 10 年間の修了生 941 人の 61% が州内の大学・短大に進学、70 以上の新規事業が立上げられたと報告されている。

【キーワード】 米国、才能教育、夏季宿泊型知事学校、ノースカロライナ州、ケンタッキー州

### I. はじめに

アメリカ合衆国(米国)の高等教育機関(機関)では、夏季宿泊型知事学校(Summer Residential Governor's Schools, SRGS)を開催している<sup>1)</sup>。SRGSプログラム(Prgm)の才能教育(Gifted Education, GE)は、当該機関の教員、大学院学生や大学生、卒業・修了した現職教員等が、講師、指導員、指導員補助等を務めることが多く、当報告の一つとして取り上げる<sup>2-3)</sup>。本報告では、NC と KY の SRGS の予算、開催方法、応募資格・方法、学習内容の詳細等を報告する。

### II. 調査・集計方法

2023 年 8 月～2024 年 2 月に各機関や関連施設のホームページ(HP)を利用し、2023-24 学年度(Academic year, AY)の SRGS の開催状況を調査した。更に、2024 年 11 月～12 月に必要な追加調査を実施した。なお、NC や SC では、常設寄宿学校(Academic-year Residential, Boarding School)の校名と、SRGS が同一(SC Governor's Schools for Science & Mathematics と SC Governor's School for the Arts & Humanities)のため、調査時に注意が必要である。又、本文では、州名や州名入大学名の州名は、連邦政府が定めたアルファベッ

ト2文字の略称を使用し、米国人が日常用いる英単語や機関の特徴を示す語の省略形を、支障のない範囲で使用した。但し、表題と参照・引用文献では、使用していない。主な省略形や略記等は、第1報<sup>4)</sup>を参照して頂きたい。又、検索エンジン等で容易に到達できる各機関のHPや、SRGS Prgmを実施する施設やサイトのアドレスは、参照・引用文献に引用していない。参照の便を考慮して、Prgm名は原文のままとした。本文中等で機関名末に付したカッコ内は、既報の報告中で付した略称州名と付与番号を示す。

### Ⅲ. 結果

前報<sup>1)</sup>のNYのSRGSのように、SRGS Prgmの開催や参加生徒数は、州の財政状況等に左右される。前報報告の2023AYの参加生徒数は、不明のLAを除くと、KY1,390人が最も多く、次いでTN790-805人である。600人台がNC690人、VA655人(1999AY)、GA650人、500人台がWV515人、VT500人、CA約500人、400人台がMO410-420人、NY400人(2024AY)、AR400人である。200人台がPA民間250人と、SC242人である。100人台は、NJ135-160人とDE120人の面積の小さい2州である。100人以下はPA約90-95人、AL65-70人、WY66人(上限75人)、MS55人、CO40-50人等である。以下に、最初にSRGSを開始したNCと、参加者数が最多のKYのSRGSの詳細を紹介する。

#### 1. ノースカロライナ夏季宿泊型知事学校

##### (1)ノースカロライナ州の概要

面積は約139.4千km<sup>2</sup>、近畿・中国・四国・九州地域を合わせた面積に匹敵し、州都はラーレイ(Raleigh)、2020年度国勢調査人口は約1,044万人である。産業は、タバコや甘藷栽培、養豚、織物産業等である。州都、ダーラム、チャペルヒルの3都市を結ぶ三角地帯(The Triangle)は、IT産業研究集積地として著名である<sup>5)</sup>。

##### (2)夏季宿泊型知事学校の主管と開催期間

1963年創設のNCのSRGSは、州の公共教育局(Dept of Public Instruction, DPI)が管轄し、2018年度予算額は\$80万、参加費\$33万、計\$113万<sup>6)</sup>である。会場は、Governor's School(GS)-East(GS East, GS東)が私立Meredith Clge(NC6)、GS West

(GS西)はWinston-Salem State Univ(NC3-5, 2024-25AYは私立Greensboro Clge(NC14-2))が主管・開催する。期間は、2023AYが6/18/日-7/15/土、2024AYが6/23/日-7/20/土、2025AYが6/22/日-7/19/土の4週間で、新12学年(Grade, G12)対象(視覚芸術はG11も可)で、参加費用は\$500(2025AYは\$600)である。なお、NPOのNC GS Foundationは、申請・選考で参加生徒にGS奨学金を供与している。又、創設60年のSRGSのOB会員相互の親睦の場でもある。

#### (3)夏季宿泊型知事学校の選抜日程と応募資格

DPIは、学校宛てにSRGSの案内を9月に送付する。各公立学校では10～11月に応募生徒を募集し、選考(local selection)を行い、推薦生徒一覧を作成して学校区に提出する。学校区は、DPIに生徒一覧を12/15迄に提出する。私立校やチャーター校は、学校から直接DPIに候補生徒一覧を提出する。DPI選考委員会は、1～2月に候補生徒の選考(state selection)を行い、4月に候補生徒の参加意思確認を行う。なお、選考委員会への再審理申し立ては認められていない。毎年約1,800人の応募があり、2023AY選考生徒数はGS東340人、GS西350人の計690人で、選考率は38.4%である。6月に登録証(ID)を送付、参加生徒の学生寮の部屋と同室生徒名が通知され、予め連絡が取れる。

参加希望生徒<sup>7)</sup>は、NCの住民で、州内の学校に在籍し、応募時にG11(視覚芸術の応募はG10も可)で、留学生は応募できない。西語の応募者は、最少3年間の西語学習歴、又は母語であること。応募生徒は、以下のいずれかの条件が必要である。1)累積GPA(cumulative (unweighted) GPA)<sup>註1)</sup>が3.25以上、2)累積荷重調整GPA(cumulative weighted GPA)<sup>註2-3)</sup>が3.5以上、3)州教科課程最終試験(The North Carolina End-of-Course Tests)<sup>註4)</sup>の成績が4以上、4)AP試験の成績が3以上、専門職業・大学単位保証課程(Career & College Promise course, CCP)<sup>註5)</sup>の成績がB以上、5)Pre-ACT/ACTの最小複合成績が19、又はPSAT/SATの最小成績が1010以上、6)能力適正評価試験(aptitude assessment - composite or subtest)<sup>註6)</sup>の成績が最小90%である。

応募生徒は、応募申請書を記入して電子的に提出する。申請書には、1)500～550語の一般エッセイ欄があり、2023AYの課題は、「あなた

が興味を持ち更に調べたい現在の課題について論考しなさい」で、2025AYは「あなたの居住地で関心がある21世紀の課題又は活動について論考しなさい」である。次に、参加希望の学問又は芸術コースに関し回答する。2) 芸術コースは希望分野の選択肢(合唱, ダンス, 楽器, 演劇, 視覚芸術)があり, 提出物とオーディションに関する指示記載の別文書が開き, 記載された指示内容に従い録画した動画や写真をGoogle Drive folderにあげる。3) 学問コース(国語, 数学, 自然科学, 社会科学, 西語)は, 選択分野に関する500～550語のエッセイを記入する。以降は両コースの生徒が回答する。4) 過去3年間の学校や地域での活動内容やその表彰や榮譽について箇条書きで回答する。5) 4)の表彰や榮譽を得た活動の一つは, 記入者にどのような意味があったか500～550語のエッセイを記入する, 6) 学習や課外活動, 個人の生活で, 挑戦していかに乗り越えたか例をあげ500～550語のエッセイを記入する, 7) は応募資格の確認欄である。エッセイ3つが必要で, 生徒の思考過程と文章作成能力が評価される。

一方, 応募生徒の学校の教師やカウンセラーは, 応募生徒の推薦状を作成する。内容は1) 推薦生徒の強み, 弱点, 可能性について5段階で評価する, 1-1) 選択分野の関心度, 1-2) 選択分野の高い能力, 1-3) 新しいアイデアや挑戦対象に心を開いている, 1-4) アイデアを考える能力がある, 1-5) 基本原理を掴む能力がある, 1-6) 課題や疑問を解決する多様なアイデアを検討する能力がある, 1-7) 一人で建設的に時間を延長してでも取り組む能力がある, 1-8) 仮定を検証する意志と能力がある, 1-9) 卓越した学習の仕方, 1-10) 動機の10項目である。2) 生徒の気質の安定性, 性格, 成熟度, 先輩や教師に対する態度について5段階で評価する。2-1) 教師や他人との協調性, 2-2) 先輩や教師に誠実か, 2-3) 級友の意見を聞き入れ協働する能力, 2-4) 級友に共感する能力, 2-5) 期待はずれの結果や挫折を乗り越える能力, 2-6) 責任感, 2-7) 成長の可能性, 2-8) 新たな状態や異なった学習環境に対する適応性, 2-9) 家族, 先輩, 地域社会を助ける意志の9項目である。3) は2)について詳細な説明文を記入する。4) 推薦生徒の能力の確信について, ある, ない, 不明で回答する。4-1) 探究的に取り組む姿勢があり, 理論的な疑問を十分に

考慮する柔軟性があり, 知的限界まで成長するか, 4-2) 興味をかき立てる学習や4週間自宅を離れ宿泊する環境で成熟した高レベルの自己統制力を発揮できるか, 4-3) 活動的で集中的な学習共同体の中で積極的な態度で指導を受ける意志や能力があるか, 5) は4)について詳細な説明文を記入する。6) 候補生徒について言い残していることがあれば説明文を記入し, 教師が年月日を記入・署名し, 電子的にDPIに提出する。

#### (4) 夏季宿泊型知事学校の日程

Prgmには領域Ⅰ～Ⅲがある。2023AYは, 招集日が6/18/日で, IDを持参して定められた時間内に定められた宿舎に入る。昼食後15 pmから担当者との顔合わせ, 16:30 pmから国語, 西語, 社会科学, 数学, 自然科学, 視覚芸術, 楽器, 合唱, 演劇, ダンスの10分野別に領域Ⅰの指導員と顔合わせ, 17-18:45 pm 夕食, 19 pm 開会集会, 20 pm グループ探索, 21:30 pm 宿舎集会, 22:30 pm 外出禁止時間の日程である。6/19/月-7/14/金迄は, 8-9 am 朝食, 月-土の9-10:15 am 領域Ⅰの講義, 月水金の10:25-11:40 am 領域Ⅱ又は領域Ⅲの講義, 12-13:45 pm 昼食, 月-土の11:50 am-13:05 pm 領域Ⅱの講義, 火木土は領域Ⅲの講義, 月-金の14-15:15 pm 領域Ⅰの講義, 16-17 pm 選択セミナーや課外活動, 生徒会はサマーブックや新聞作成会合, 17-18:30 pm 夕食, 芸術コースは月水金の18-19 pm リハーサル, 19-20:45 pm 選択セミナー又は課外活動, 21-22 pm 社会活動, 22:30 pm 外出禁止時間, 23:30 pm 消灯である。7/15/土は閉会式がある。

#### (5) 夏季宿泊型知事学校の学習プログラム

東西GS Prgm内容は, ごく一部を除き共通である。週の70%は領域Ⅰの講義で, 各分野の現代の発展や考え方を学習し, 概念や論理に戻って発展について考察する。特に各分野とも技術ではなく, 各教科の最先端の概念や考え方を重要視して論考検討や学習をする。

学問コースの国語Prgmは, 現代及びポストモダンのフィクション, 詩, ドラマに焦点を絞り, きめ細かく想像力を働かせ分析的に, 感情を移入させて読むよう指導する。全講義を通して創造的で分析的な作文のワークショップや, 文章作成に生徒を没頭させる。

西語Prgmは, スペインやラテンアメリカの

現代の思想，文学，音楽，美術，政治動向を学習する。西語世界の現代の課題や発展について批判的に考え，西語の読解力，書く力，聞く力，話す力を改善する機会とする。生徒は，個人的あるいは異なった学問分野にまたがる関係を作り，それをグローバルなコンテクストに生かすため，ラテン世界の全体像から差し迫った問題点を検討，熟考するよう求められる。

社会科学 Prgm は，20～21 世紀に影響を与えた主な政治的，社会的，心理学的，人類学的概念を，理論と応用の点から検討する。生徒には，第一に個人及び社会の一員として自分自身を見つめ，第二に歴史の中で確実に定着した資料を使って現代の社会的課題の討論時の論拠とし，第三にクラス討論と，個人的に意味を持つ事項の分析経験を合わせるよう望まれる。

数学 Prgm は，現在研究中の課題を個別に学習する環境作りに努める。教師と生徒の相互作用，セミナーや招待した講師を通じて，生徒が数学と数学者の業績の両方に感謝する機会とする。

自然科学 Prgm は，対話型セミナー，討論，グループや個々の課題解決，実験室活動等により，現代の理論や近代科学の中心課題を研究する。生物学は，無脊椎動物の行動動物学，地学は，鉱業，エネルギー，地学や日常生活に関連した自然災害，化学 1 はエネルギーの化学，化学 2 は実験室での有機化学実験等である。

芸術コースの合唱 Prgm は，集中的に 20-21 世紀の作曲家の合唱歌の混声，発声法，トーンの特性等の優れた点や，リハーサルや公演の際の発声技法等を学ぶ。比較的馴染みのある形式や内容の音楽から，芸術的，知的，技術的に挑戦的な曲目を学ぶ。

ダンス Prgm は，近年の歴史的ダンス開拓者の調査や，抽象概念，即興，構成，振付等の現代的技能を通して自己表現や抽象概念を統合し，20-21 世紀の理論を身に付ける。Prgm は学習，創造，実験，公演，現代ダンスの議論に重点を置いている。

楽器 Prgm は，学生の作曲と演奏のため，管弦楽団(GS 西)又は吹奏楽合奏(GS 東)や小編成合奏で，20-21 世紀の重要な曲目を学習・演奏する。各担当楽器のリハーサル，個人練習，作曲家フォーラムに加え，音楽理論，構成，音楽史等，作曲に必要な指導を受ける。

演劇 Prgm は，生涯円満な演劇の生徒であるべ

き役者として，現代の革新的な理論や作品，技法等総合的な内容を学習する。装置としての劇場や，建物と物語の調和の原則に焦点を当てる。生徒は単に外部の台本作家の表現媒介者ではなく，各演劇の脚本，デザイン，監督等の創造過程の一部を担う。

視覚芸術 Prgm は，現代の概念と様式が調和している視覚表現を学習し実践する。動きや現代芸術の理論の研究や調査と，個人として又他と協調して様々な舞台装置の創造的な使用等，創造的表現に重点を置く。

午後や夕方のセミナーは，他教科の新しい考えに会うよう他分野のセミナーを選択する。外部や開催校教員の招待討議もあり，知的エネルギーや見解を広げ，打ち解けた中で掘り下げた討論が行われる。過去の課題の例をあげると，なぜ私たちは笑うのか，人生の意味とウィットゲンシュタイン(英国の哲学者)の回答，詩創作序論，個性・一般的慣行・社会，初心者のための折り紙，エコ民主主義のためのデザイン，振り付けの美学，人生と借金：グローバル経済政策，1 + 1 はなぜ 2，位相幾何学と物理学の順列変数，宇宙の形，堤防が決壊した時等の表題が並ぶ。

領域Ⅱと領域Ⅲは，それぞれ週の講義の約 15% を占め，週 3 回の講義等があり，共同して行う課題の探求によって多様な見方を養う。応用哲学コースと称する領域Ⅱは，生徒が調べた現在の課題や出来事に，批判的，創造的，哲学的思考や概念を適応するよう求められる。熟考し自身の学習を達成しようとし，アイデアや社会の発展に機能する言語の機能に注意を払い，思考や意識の道理を研究する。典型的な読解と討論の講義では，感覚の訓練，ゲーム，映画，あるいは講師の着想や生徒の導きで，キャンパスのどこでも着想を求めて歩き廻る。領域Ⅱは，より思慮深いきらめきによる個人的なアイデアと同様，生徒が学問的・芸術的な努力を熟慮するよう一連の知的手段を教授する。

自身と社会と称する領域Ⅲは，調査結果に生徒の明確な意見が求められ，他人の意見に耳を傾け，個人的な生活や，地域社会や世間一般との信頼関係を検討する。領域Ⅰと領域Ⅱのアイデアや討論の組み合わせとキャンパスの環境を通して，課題の検討と生徒の生活に関連した討論過程から，GS の目的である誠実さや自己防衛的でない寛大さを身に付ける。

## 2. ケンタッキー夏季宿泊型知事学校

### (1)ケンタッキー州の概要

面積は約 104.7 千 km<sup>2</sup>、東北・関東地域に鳥取県を併せた面積に匹敵し、州都はフランクフォート(Frankfort)である。2020 年度国勢調査人口は約 450 万人で、産業は、農業、畜産、炭田の他、GM やフォード等の工場や、日本のトヨタ、Denso、曙ブレーキ、AGE、日立等の企業も進出している。

### (2)夏季宿泊型知事学校の主管と開催期間

教育や就職のために多くの優秀な若者が州外に出るとの危機感から、1983 年に SRGS が創設された。主管は州教育局で州年間予算は約 \$100 万<sup>8)</sup>、民間の寄付とで賄われ、運営は NGO で授業料は無料である。1983 年創設の知事学校プログラム(KY Governor's Scholars Prgm, GSP)、1987 年創設の知事学校芸術センター(KY Ctr Governor's Scholars for the Arts, GSA)、2013 年創設の起業家知事学校(Governor's Scholars for Entrepreneurs, GSE)の 3Prgm を開催している。

### (3)知事学校プログラム(GSP)

5 週間の GSP は、2023AY の 6/24/土-7/28/金に Morehead State U(KY2)で 341 人<sup>9)</sup>、6/25/日-7/29/土に Murray State U(KY3)で 352 人<sup>10)</sup>、計 693 人の G11(高 2)生徒が、学生寮に宿泊し学習する。参加希望生徒は、500 語でなぜ Prgm に応募するのか説明(written entry)し、課外活動、リーダーシップを持つことを示す証左、アルバイトやボランティア、表彰の経験、学級内の様々な課題への対処等を online 応募用紙に記入し、高校の成績票と GPA(3.75 以上)、ACT(34 以上)、あるいは PSAT 又は SAT(1490 以上)の成績票を添付し送付する。教師は推薦状を提出するが、一学校の応募人数は制限があり、採用は応募生徒の約 50% である。

学習分野は、a) 一般学習、b) リーダーシップ・セミナー、c) 関心領域の 3 コースがある。a) はリーダーシップ技術の開発と地域への参加、b) は現代の緊急の課題や生徒が関心を持つ課題のグループ討論、c) は多様な内容でその一部を記すと、創造的文章作成と文学研究、心理学と行動研究、コミュニケーションと社会学理論、ビジネス・会計学・起業、農業ビジネスと生物工学、生物学と環境問題、日本語と日本文化等である。

### (4)知事学校芸術センター(GSA)

G10-11(高 1-2) 対象の 3 週間の GSA は、2023AY は 2 大学が主管し、私立 Centre Clge (KY19, プロテスタント長老派)がセッション(S)1 を、6/11/日-7/1/土で 361 人、U of KY(KY5)が S2 を主管し 7/9/日-29/土で 256 人計 617 人が、U of KY 美術学部と絵画博物館、The KY Ctr for the Art Corp が運営する KY Performing Arts Ctr, The Brown Theatre, Old Forester's Paristown Hall 等で学習する。分野は、a) 創造的文章作成、b) 建築とデザイン、c) 楽器、d) 音楽、e) ダンス、f) ミュージカル、g) 映画と写真、h) 視覚芸術である。参加希望生徒は、1/8 迄に online 応募、2/17 最終選考生徒発表、3/17-18 最終審査とオーディションで、審査方法は学習分野で異なる。

a) 創造的文章作成<sup>11)</sup>への応募生徒は、1) 教師や学校役職者の定型推薦状 2 通、2) 250 語のエッセイで応募が地域社会やコミュニティになぜ重要かを説明、3) なぜ応募が自分に重要かを説明する 90 秒の動画を作成、4) 特に関心がある芸術表現形式のレッスンやトレーニング、現クラスについての疑問、5) フィクション・ノンフィクション・詩・劇作・映画台本等の創造的作文原稿の提出である。最終審査は、質問表調査、約 30 分のバーチャル・グループ面接、面接後、6) 45 分の自由記述がある。選考された生徒は個人又は小グループで、自分の考えを、様々な作品、校訂、出版時に、明確な語句や表現で創作するための熱心な指導を受ける。クラス、ワークショップ、課外学習、著書を出版した指導者との個人討議での指導も受ける。又、何人かのゲスト専門家や芸術家と会合し、編集技術や構想、自身の小冊子作成、幾つかの出版物の読了等により、生徒自身の成長を明確に知ることができる。

b) 建築とデザイン<sup>12)</sup>への応募生徒は、1)~4) は a) と同様、5) 応募者の 7 作品のポートフォリオ(Online format, 以下同)、6) 作品の参考となるイメージ(3D 作品の場合は 1 作品)、各作品の題、完成年、大体の作品の大きさ、制作材料、作品制作の簡単な過程解説等を含むポートフォリオの表紙、7) 5) の 7 作品選集以外のスケッチブック 5 作品(3D 作品は 1 作品)を提出する。最終審査は、質問表調査、デザイン画習作審査、バーチャルでの作品選集審査、面接である。選考生徒は、建築、インテリア・デザイン、工業製品デザイン、グラフィック・デザイン、ファッション

・デザイン、その他関連するデザイン等に活用できるアイデア、手順、技術を学ぶ。枠組みの社会的・文化的・空間的・環境的条件を調べ、大枠の構造に及ぼすデザインの影響を知る。創造的で分析的な考え方を身に付け、描画、彫刻、デジタル・メディア等のデザインの繰り返し経験を通して、デザインの考え方を身に付ける。スタジオでの座学に加え、討論、論評、著名な実例、学際的な実例、校外学習、ゲスト芸術家を招いて生徒と討論する等の機会もある。最終日に、生徒の作品は公に展示される。

c) 楽器<sup>13)</sup>への応募生徒は、1)～4)はa)と同様、5)音程(打楽器はルーディメント)の30秒～1分の動画、6)3～5分の独奏動画を提出する。最終審査はオーディションである。学習内容は、様々な音楽の形式や原理、音楽家としての基本的なセンスの発達を促す内容で、典型的な音楽好きな高校生の手元にあるようなものではなく、独特で広範囲な音楽的経験ができる内容である。講師が指導するクラシックとジャズの両スタイルの室内合奏や、実践的な技術、大学の選抜やキャリア、履歴書、オーディション、競技会等のセミナーもある。更に、一週間の音楽史や音楽理論に加え、講師や臨時の専門家ゲストの個人指導が受けられる。演奏や音楽に関係したキャリア機会について、著名なゲスト芸術家のワークショップもある。生の音楽演奏会や、校外学習の一環の演奏にも参加する。典型的な内容は、50以上の室内演奏やピアノ独奏への参加、最終日には他の参加者との多様な分野での共演を行う。

d) 声楽<sup>14)</sup>への応募生徒は、1)～4)はa)と同様、5)は2～4分の独唱動画を提出する。最終審査は、質問表調査と、審査側が用意する伴奏で予め登録した歌唱と、審査側の指定した歌唱を唄い、面接を行う。学習内容は、声楽家としての生徒の基本技能と健康的で自然な発声法を養い、個人レッスンや合唱でクラシックの技能を重視したルネッサンスから21世紀までの広い声楽スタイルを学ぶ。音楽理論や初見での歌唱を含む様々な広い課題の指導と、英語以外の言語の歌唱も学習する。ゲスト声楽家、一流の専門家、大学の教授等との歌唱に参加し学習する。同時に、声楽の講師から、ゲスト声楽家の個人的な歌唱経験から、大学進学やキャリア設計の討議と助言を得る。最終日には、独唱、合唱、室内

楽との歌唱の発表を行う。

e) ダンス<sup>15)</sup>への応募生徒は、1)～4)はa)と同様、5)ソロの現代ダンスの1分間動画、6)ソロ・バレエの75秒の動画、7)ソロのアフリカ系ダンスの75秒の動画を提出する。最終審査は、質問表調査と、バレエ、モダンダンス、ジャズダンス、ヒップホップダンス、現代ダンスの中から適切なダンスを選び発表し、面接を行う。学習内容は、バレエ、現代ダンス、アフリカ系ダンスを含む西洋舞台ダンスの組立や振付けを中心とした学習と探求を行う。生徒は、講師や客員ダンス専門家の身体的及び精神的要請に応じられる、大学・専門レベルの訓練を受ける。大学レベルのセミナーとダンス・キャリア、栄養補給、ダンスの科学、ケガの防止と手当、組み合わせダンス訓練、ダンスの歴史も学習する。もし日程に余裕があれば、他のダンス・スタイルも学習する。技術クラスでは、リハーサル、グループダンスの振付け法も学ぶ。もし選抜されれば、学生の振付け計画で振付けをする機会がある。最終日には公の場で、講師と生徒の振付けたダンスを発表する。

f) ミュージカル<sup>16)</sup>への応募生徒は、1)～4)はa)と同様、5)各1分の一人芝居と、2つの歌唱：一つは1970年以降のミュージカル曲、他は1970年以前のスタンダード曲の動画を提出する。最終審査は、最初のオーディションに関する質問表調査、一人芝居と歌唱パフォーマンス、グループ・オーディション(短い踊りの動きと面接)を行う。学習内容は、講師や客員芸術家からダンス、演技、歌唱を学び、ジャズやタップダンス、歌やセリフを喋るための発声、エネルギーに演じるためのリラックス法や演技中の身体の形の認識、ミュージカルの舞台上での動き等の探求、情景学習や独白劇、台本や登場人物の分析、ミュージカルの歴史の概略、ミュージカルの古典から選択した劇の評論や、オーディションの準備法等を学ぶ。最終日には、ソロや合唱のミュージカル劇を公の舞台で演じる。

g) 映画と写真<sup>17)</sup>への応募生徒は、1)～4)はa)と同様、5)10作品のポートフォリオ：5作品は4つの写真と1フィルム作品、他の5作品は、映画または動画、写真、映画または絵コンテの台本、音楽ファイル、関連するデジタル・アート等であること。6)表題、作成年、媒体、時間の長さ、短い説明等を含むポートフォリオの表

紙。最終審査は、提出作品に関する質問表調査、バーチャルでポートフォリオの審査と面接を行う。学習内容の焦点は、写真や映画・動画を通しての視覚によるコミュニケーションにある。脚本作成と監督のバランスのとれた映像のドキュメンタリー作品により、様々な素材や広い技術的なアプローチ法を学び、自分の映画を作成する。スタジオで、静止写真と映画・動画を使って指示や時間配分の違いの学習や、ゲスト芸術家によるワークショップや公開授業、撮影のための知識を得るための校外学習がある。スタジオでの経験を分かち合った級友と、作成中の作品について討論や論評をする。講師は、映像分野の専門的キャリアについて討論し、生徒のポートフォリオを作成する。最終日に生徒の作品は、公の場で展示・映写される。

h) 視覚芸術<sup>18)</sup>への応募生徒は、1)～4)はa)と同様、5)計7作品のイメージ・ポートフォリオ：4作品は対象研究作品、自画像、風景画、3D作品、他の3作品は、鉛筆・黒炭・ペンとインク・色鉛筆・油絵・混合画材・普通では使用しない自ら見出し出した画材等を使った作品、3D自画像作品、写真からの絵画作品、6)作品の参考イメージ(寸描)、作品の表題、完成年、作品の大体の大きさ、制作材料、当該作品制作の簡単な過程解説等を含むポートフォリオの表紙、7)イメージのスケッチブック・3D作品を提出する。最終審査は、提出作品に関する質問表調査、バーチャルでのポートフォリオの審査と面接を行う。学習内容は、デッサンと描画、彫像作成と陶芸、伝統的な版画制作の3分野があり、全ての分野に参加する。著名な客員芸術家による特別なワークショップでの指導により、作品を観察し学ぶ。指導者と生徒は、制作中の作品について個々に、あるいはグループで口頭や文章での論評や反省を行う。制作スタジオでは、校外学習やスライド・プレゼンテーションにより議論が行われる。芸術家や芸術の専門性やキャリアについて出版物で学び、大学入学のためのポートフォリオ作成法を学ぶ。最終日には入選作品が陳列室に展示され、他の作品はスタジオで展示される。

#### (5) 起業家知事学校(GSE)

GSE<sup>19)</sup>は、2013年に州内企業多数の賛同で、州政府 Cabinet for Economic Development が設立した Team KY が主管し、夏季新規事業

開始(Summer Startup, SS)、大学生らしい計画(Collegiate Pitch, CP)の2Prgmがある。

3週間のSSは、9月にG10-12になる198人が参加<sup>20)</sup>し、2023AYはNorthern KYU(KY4)で6/18/日-7/8/土のセッション(S)1と、6/25/日-7/15/土のS2を開催した。創設10年の2024AYは、新たにS1がThomas More Univ(KY23-3, カトリック)で6/16/日-7/6/土に、S2がUniv of KY(KY5)で6/23/日-7/13/土に開催した。

応募者は、1)保護者の参加了承がある、2)成績やGPAの基準はないが試験の成績が優秀であること、3)起業に熱意があり、できればビジネスを起業・運営していることが望ましい、4)前年9月から始まるバーチャル情報セッションに参加、5)Prgmに参加したい理由を説明した90秒の動画を作成、6)2通の定型様式の推薦状と、7)onlineの申請書中の短い質問に思慮深く回答し応募する。内容は、9ブロックに分かれたビジネス・モデルのいずれかで学習し、実験的な起業家との質疑応答、校外学習で起業家の成功談や失敗談を聞く等、新たに起業するためのスキルを学習する。

CPは、州内の大学生や大学生グループによる探求コース(Exploratory Track)と展開コース(Developed Track)のコンペである。9月に始まるバーチャル情報セッションに参加し、12月初めの締切り迄に、GSEが提示する「規則と指針(Rules & Guidelines)」<sup>21)</sup>を熟読し応募する。2月初めの締切り迄に、創造的で緻密なビジネス・モデルを作成・提出し、結果は2月中旬に発表、審査に通った学生やグループは、2月下旬迄にPowerPointとデモ動画を提出する。3月初めに最終発表会が開催され、探求コースは7分のプレゼンと5分の質疑応答、展開コースは10分のプレゼンと6分の質疑応答がある。賞金は、探求コース1等\$5千、2等\$3.5千、3等\$1.5千、展開コース1等\$15千、2等\$7千、3等\$5千である。なお、チームにGSEの修了生がいる場合は、\$千が上乘せ(GSE Bonus Bump)される。また、優れたデモ動画を作成したチームには、賞金(Start-Up Storyteller Award)\$千が与えられる。用途の報告が必要な賞金は、ビジネスの創設や展開に使える。GSEが構築した催し物告知のネットワークThe Ecosystemに登録するよう、参加者に呼びかけている。

## IV. 考察

1963年に全米で最初の夏季宿泊型知事学校(SRGS)を創設したNCのSRGSNCと、1983年創設のKYのSRGSの、詳細な応募資格、募集・選考方法、運営方法、学習内容等を紹介した。SRGS予算は、NCは参加生徒の参加費\$500を含め2017AY\$113万、KYは2023AY約\$100万である。開催期間と参加者数は、NCは4週間で約690人、KYは5週間で約1,400人である。NCのSRGSは、GS東とGS西の2会場で実施し、会場費や講師給与等の運営費が2倍掛かり、開催期間もKYより1週間短く、参加生徒数もほぼ半数である。主たる対象生徒は、両州とも一部に例外はあるが、9月にG12(高3)になる生徒で、生徒選考比率はNC約40%以下、KY約50%である。

SRGSNC創設17年後の1984年に、州立NC大学Greensboro校大学院のElizabeth Thomasが、過去のSRGS参加生徒と学校区教育長に質問紙調査を行った結果を、博士論文として発表している<sup>22)</sup>。40年前の調査結果であるが、SRGSの実施方法等は、現在と大きく変わらない。創設の1963年の参加者数は、学問コース218人(国語50、仏語28、西&ラテン語0、社会科学55、数学34、自然科学51)、芸術コース178人(視覚芸術18、楽器52、合唱41、演劇27、ダンス35)、計396人であった。現在仏語はない(表2)<sup>22)</sup>。2023AY選考生徒数は計690人で、創設時の約1.7倍の生徒数である。但し、専攻別の参加者数は公表されていない。1963～1989年のSRGSに参加した内の回答者666人の専攻は、国語84人(12.6%)、仏語22人(3.3%)、西語4人(0.6%)、社会科学65人9.8(%)、数学143人(21.5%)、自然科学102人(15.3%)、視覚芸術26人(3.9%)、楽器69人(10.4%)、合唱79人(11.9%)、演劇37人(5.6%)、ダンス29人(4.4%)、その他3人(0.5%)、無回答3人(0.5%)であった(表6)<sup>22)</sup>。SRGSは効果的であったかとの質問に、非常に92人(13.9%)、大変225人(33.8%)、どちらとも言えない265人(39.8%)、ない78人(11.7%)、全くない4人(0.6%)、無回答2人(0.3%)と言う結果であった(表63)<sup>22)</sup>。効果的であったの317人(47.6%)、効果はなかった82人(12.3%)であった。質問に回答した学校区教育長129人は、生徒の参加後の変化について(複数回答)、自負心

が向上した111人、学習意欲が向上した105人、リーダーシップ能力が向上した82人等と回答している(表142)<sup>22)</sup>。

KYのSRGS参加生徒は、多くの友人を得るとともに、州内の25大学の奨学金への応募資格を取得する。2020年の参加生徒の80%が、2021年に州内の大学に入学した<sup>23)</sup>。特にKYの高校生の新規事業の計画立案学習と、大学生(多くがHSでSRGSに参加)のコンペの起業家知事学校(GSE)は、独自性が高い。いわば1982年に連邦政府が開始したSBIR(Small Business Innovation Research) prgm<sup>24)</sup>のKY州学生版と言える。州内での起業を望む州当局の気迫が感じられる。実際、2013～23年の10年間の修了生は941人で、多くの高校・大学生が州内に留まり、少なくとも61%が州内の大学・短大に進学、70以上の新規事業が立上げられた<sup>25)</sup>。

SRGSは、州の財政状況に左右され易く、COに本部を置く米国知事学校連盟(The National Conference of Governor's Schools)は、毎年加盟団体協議会を開催し、SRGSの課題の検討や情報交換等を行っている。

### 【注】

- 注1) 累積 GPA(cumulative (unweighted) GPA) : 高校在籍時の標準学習教科、名誉 Prgm 教科、AP 教科等の各 GPA を単純に平均算出した GPA。
- 注2) 荷重調整 GPA(weighted GPA) : 名誉 Prgm 教科、AP 教科、IB 教科等、在籍高校が指定した教科の GPA にボーナスポイントを付加して GPA を計算する方法で、各高校の教育方針によって定められる。
- 注3) 累積荷重調整 GPA(cumulative weighted GPA) : 指定した教科の荷重調整 GPA を算出し、その他の GPA を含め、平均して GPA を算出する。
- 注4) NC 州教科課程最終試験(The NC End-of-Course Tests) : NC 州議会が 1984 年に制定した the North Carolina Elementary & Secondary Reform Act of 1984 で実施が定められた、国語 II、数学 1、数学 3、生物学の、州教育委員会(State Board of Education)が定めた学習指導要領(the North Carolina Standard Course of Study)の教科内容の理解度評価 online 試験。
- 注5) NC 州大学単位保証 Prgm(Career & Clge

Promise (CCP) Prgm) : 二重登録プログラム (Dual Enrollment Prgm) の一つで、高校在籍中に community clge (Career) や大学 (Clge) の講義に登録、最終試験に合格すれば高校卒業時に単位を与える (Promise) 制度。

注6) 能力適正評価試験 (aptitude assessment) : NC 州の各郡が才能児を評価するのに使用する評価試験で、WISC-V (Wechsler Intelligence Scales for Children-5th ed.), CogAT (Cognitive Abilities Test), KBIT-2 (Kaufman Aptitude Battery for Children-2nd ed.), NNAT2 (Naglieri Nonverbal Abilities Test) 他等がある。

### 【参照・引用文献】

- 1) 本多 泰洋, 米国高等教育機関の種別と才能教育教師の養成 14. 夏季宿泊型知事学校プログラム 1, 帝京短期大学・研究紀要, 第 26 号, pp. 85-94, 2025 年 3 月.
- 2) Department of Public Instruction, North Carolina, Weekly Top Ten Bulletin, Number 2, NC Governor's School Seeking Teachers for Summer 2024, March 7, 2024, retrieved on Dec 23, 2024, from <https://content.govdelivery.com/accounts/NCSBE/bulletins/38f42fc>
- 3) idem, Employment for Summer 2025 - Join the NC Governor's School experience, retrieved on Dec 23, 2024, from <https://www.dpi.nc.gov/students-families/enhanced-opportunities/north-carolina-governors-school/employment-summer-2025>
- 4) 本多 泰洋, 米国高等教育機関の種別と才能教育教師の養成 1. 東北部地域, 帝京短期大学・研究紀要, 第 20 号, pp. 169-186, 2018 年 3 月.
- 5) Natalie Rice, CNBC, Consumer Finance, How the Research Triangle has helped make North Carolina one of America's fastest-growing economies, Sep 16 2024, retrieved on Dec 9, 2024, from <https://www.cnbc.com/2024/09/16/how-the-research-triangle-helps-north-carolina-economy.html#:~:text=North%20Carolina%27s%20Research%20Triangle%20is%20one%20of%20the,cost%20of%20living%20have%20helped%20it%20get%20here.>
- 6) The North Carolina Governor's School Foundation, Governor's School Funding Preserved (2017), June 19, 2017, retrieved on Dec 14, 2024, from <https://www.ncgsf.com/news/governors-school-funding-preserved-2017>
- 7) North Carolina Department of Public Instruction, GS Family Overview, retrieved on Dec 9, 2024, from <https://docs.google.com/document/d/1MDDQ28ynST7oidEm6zBJgb4wZmkdWsrD-uoCRfmfalw/edit?tab=t.0>
- 8) Nathan Mueller, The Hilltoppers, Highlands High School, Kentucky's Best and Brightest: Governor's Scholars Program, May 2, 2022, retrieved on Feb 25, 2024, from <https://hhsjournalism.com/breaking-news/news/2022/05/02/kentuckys-best-and-brightest-governors-scholars-program/>
- 9) Morehead State University, News, Morehead State welcomes Governor's Scholar students to campus for 13th year, June 23, 2023, retrieved on Aug 27, 2023, from <https://www.moreheadstate.edu/news/2023/06/morehead-state-welcomes-governors-scholar-student-to-campus-for-13th-year>
- 10) Alex Pologruto, Murray State University hosts 2023 Governor's Scholars Program, Aug 9, 2023, retrieved on Aug 27, 2023, from <https://www.murraystate.edu/news/posts/governors-scholars-program-2023.aspx>
- 11) Kentucky Performing Arts, GSA 2023 Applicant Guide - Creative Writing, retrieved on Feb 29, 2024 from <https://www.kentuckyperformingarts.org/docs/default-source/education-community/gsa/prospective-students/gsa-2023/gsa-2023-applicant-guides/gsa-2023-cw-applicant-guide.pdf>
- 12) Kentucky Performing Arts, GSA 2023 Applicant Guide - Architecture + Design, retrieved on Feb 29, 2024 from <https://www.kentuckyperformingarts.org/docs/default-source/education-community/gsa/prospective-students/gsa-2023/gsa-2023-applicant-guides/gsa-2023-a-d-applicant-guide.pdf>
- 13) Kentucky Performing Arts, GSA 2023 Applicant Guide - Instrumental Music, retrieved on Feb 29, 2024 from <https://www.kentuckyperformingarts.org/docs/default-source/education-community/gsa/prospective-students/gsa-2023/gsa-2023->

- applicant-guides/gsa-2023-im-applicant-guide.pdf
- 14) Kentucky Performing Arts, GSA 2023 Applicant Guide - Vocal Music, retrieved on Feb 29, 2024 from <https://www.kentuckyperformingarts.org/docs/default-source/education-community/gsa/prospective-students/gsa-2023/gsa-2023-applicant-guides/gsa-2023-vm-applicant-guide.pdf>
  - 15) Kentucky Performing Arts, GSA 2023 Applicant Guide - Dance, retrieved on Feb 29, 2024 from <https://www.kentuckyperformingarts.org/docs/default-source/education-community/gsa/prospective-students/gsa-2023/gsa-2023-applicant-guides/gsa-2023---da-applicant-guide.pdf>
  - 16) Kentucky Performing Arts, GSA 2023 Applicant Guide - Musical Theatre, retrieved on Feb 29, 2024 from <https://www.kentuckyperformingarts.org/docs/default-source/education-community/gsa/prospective-students/gsa-2023/gsa-2023-applicant-guides/gsa-2023-mt-applicant-guide.pdf>
  - 17) Kentucky Performing Arts, GSA 2023 Applicant Guide - Film + Photography, retrieved on Feb 29, 2024 from <https://www.kentuckyperformingarts.org/docs/default-source/education-community/gsa/prospective-students/gsa-2023/gsa-2023-applicant-guides/gsa-2023-f-p-applicant-guide.pdf>
  - 18) Kentucky Performing Arts, GSA 2023 Applicant Guide - Visual Art, retrieved on Feb 29, 2024 from <https://www.kentuckyperformingarts.org/docs/default-source/education-community/gsa/prospective-students/gsa-2023/gsa-2023-applicant-guides/gsa-2023-va-applicant-guide.pdf>
  - 19) Kentucky Governor's School for Entrepreneurs, retrieved on Feb 29, 2024 from <https://kentuckygse.com/>
  - 20) WTNH, The Governor's School for Entrepreneurs Announces 2023 Business Pitch Competition Winners, Aug 23, 2023, <https://www.wtnh.com/business/press-releases/entrepreneurwire/651364698/the-governors-school-for-entrepreneurs-announces-2023-business-pitch-competition-winners/>
  - 21) Governor's School for Entrepreneurs, GSE Collegiate Pitch, 2024 Competition Rules & Guidelines, retrieved on Feb 29, 2024 from <https://kentuckygse.com/wp-content/uploads/2023/10/2024-Collegiate-Pitch-Competition-Rules-and-Guidelines-2.pdf>
  - 22) Thomas, Elizabeth Marshall Murray, A Retrospective Evaluation of the Governor's School of North Carolina, Ed.D. Dissertation paper of University of North Carolina at Greensboro, University Microfilms International Publisher, March 23, 1984, retrieved on Dec 23, 2024, from [https://libres.uncg.edu/ir/uncg/f/Thomas\\_uncg\\_8417909.pdf](https://libres.uncg.edu/ir/uncg/f/Thomas_uncg_8417909.pdf)
  - 23) Kentucky Education and Labor Cabinet, Kentucky Governor's Scholars Program Celebrates Successful Completion of 41st Summer Term, Aug. 31, 2023, retrieved on Feb 25, 2024, from <https://content.govdelivery.com/accounts/KYLABOR/bulletins/36d9340>
  - 24) Small Business Administration, retrieved on Feb 29, 2024, from <https://www.sbir.gov/>
  - 25) Kentucky Governor's School for Entrepreneurs, 2023 Impact Report, retrieved on Jan 3, 2024 from <https://kentuckygse.com/wp-content/uploads/2024/01/2023-Impact-Report-Digital.pdf>

**【謝辞】** 継続して調査結果の報告の掲載をご支援下さった沖永寛子学長、及び編集の労をとられた帝京短期大学研究紀要編集委員や事務担当の方々に、心より深謝申し上げます。

2025(令和7)年11月11日(火)受理

# Classification of Higher Education Institutions and Gifted Teacher Education Programs in the United States

## 15. Summer Residential Governor's School Programs 2

Yasuhiro HONDA

Visiting Professor, Department of Early Childhood Education, Teikyo Junior College

---

### **【abstract】**

**【Purpose】** It was reported in detail that the programs of Summer Residential Governor's Schools (SRGS) for gifted and talented high school students at the North Carolina and Kentucky of the United States in 2023.

**【Methods】** SRGS were surveyed through the home pages of the state department of education and related departments, and of higher education institutions from August of 2023 to February of 2024. The additional surveys were explored up to December of 2024.

**【Results】** The outlines of SRGS program of NC in 2023 were as follows: 1) The Department of Public Instruction administers SRGS program, 2) The budget for SRGS was \$1.135 million in 2018, 3) The discipline of Area I was English, Spanish, social science, mathematics, natural science, visual arts, instrumental music, choral music, theater, dance, Area II was applied philosophy course, and Area III was self and society course, 4) The SRGS sites were two campuses as the GS East and the GS West, 5) The four-week SRGS was begun on June 18 and was ended on July 15, 6) Be enrolled in grade 11 at the time of nomination (grade 10 students can apply only for visual arts), 7) The number of participants were 340 students at GS East and 350 students at GS West, 8) The tuition was \$500. The outlines of SRGS program of KY in 2023 were as follows: 1) The three NPOs administer SRGS programs, 2) The budget for SRGS was \$1 million in 2023, 3) There were three SRGS programs in KY, that were, KY Governor's Scholars Program (GSP), KY Center Governor's Scholars for the Arts (GSA), and Governor's Scholars for Entrepreneurs (GSE), 4) The GSP sites were Morehead State Univ and Murray State Univ, GSA site for session (S) 1 was Centre College and for S2 was Univ of KY, GSE site was Northern KY Univ, 5) The five-week GSP was held at Morehead State Univ from June 24 to July 28 and at Murray State Univ from June 25 to July 29, the three-week GSA of S1 was held from June 11 to July 7 and of S2 was held from July 9 to 29, and the three-week GSE was held from June 18 to July 8 for S1 and from June 25 to July 15 for S2, 6) Be enrolled in grade 11 at the time of nomination, 7) The number of participants were 340 students for GSP at Morehead State Univ, 350 students for GSP at Murray State Univ, 361 students for S1 of GSA and 256 students for S2 of GSA, and 198 students for GSE, 8) Tuition was free.

**【Discussion/Conclusion】** The results of questionnaires survey to former GS students (FGSS) were reported in 1984. The 666 FGSS responded and were asked about the effect of GS. The 317 FGSS (47.6%) indicated positive agree and 82 FGSS (12.3%) indicated disagree. The 129 superintendents (SI) of school districts responded and were asked about the change of FGSS before and after attendance GS (multiple-choice answer). The 111 SI indicated increased self-esteem, the 105 SI indicated increased academic awareness, and the 82 SI indicated increased leadership ability. The 80% of participants of KY SRGS in 2020 enrolled in KY higher education institutions in the fall of 2021. The former students who participated in GSE from 2013 to 2023 were 941 students. The 61% of them enrolled in KY higher education institutions and alumni launched new 70 KY-based businesses.

**【Key words】** The United States, Gifted and talented education, Summer residential governor's school, North Carolina, Kentucky